

# 施策評価シート(平成29年度)

(基本施策の大綱) 3. 交通拠点性を生かした都市活力の向上

(基本施策) (5)広域的な交通拠点性の強化

(評価担当者)

総合政策部長 山本 伸治

## ■基本施策が目指す姿

市内外の人が、高速交通ネットワークを活用し、広域的な交流・連携を行っています。

## ■関連する分野別計画

## ■成果指標

	単位	現状値	実績値					目標値
			H29	H30	H31	H32	H33	
1	億円	15.5090 H27	16.5106					20
2								
3								
4								
5								

## ■市民アンケート調査

項目	重要度	現状値 [H27]	1次 [H30]	2次 [H32]	市民アンケートの考察
1 高速道路網が整備されている	重要度	1.05			/
	満足度	0.63			
2	重要度				
	満足度				
3	重要度				
	満足度				
4	重要度				
	満足度				
5	重要度				
	満足度				

## ■総合評価

総合判定	左記の総合判定とした理由
<p><b>A</b></p> <p>順調に進んでいる</p>	<p>リニア中央新幹線市内停車駅誘致については、市民会議を中心とした活動や関係機関と連携した取り組みのほか、誘致後のまちづくりに向けた研究を行う等順調に進んでいる。また、計画的な基金積み立てにより目標額の83%となり、財源確保を図ることができ順調に進んでいる。</p> <p>一方、広域道路網の強化については、鈴鹿亀山道路及び関バイパスの整備進捗に向けた具体的な動きはないものの、シンポジウム開催による市民の機運醸成が図られている。また、新名神高速道路県内区間についても平成30年度開通に向け着実に進められる等まずまず順調に進んでいる。このように、リニア誘致の取り組みや新名神の県内区間開通等、交通拠点性の強化に向けて順調であることからAとした。</p>
<p>反省点・課題</p>	
<p>リニア中央新幹線に関する取り組みについては、国やJRの動向を注視し、その整備状況を把握するとともに、県との連携や市民会議の継続的な活動により官民一体となった誘致活動を強めていく必要がある。また、早ければ4～5年後にルート及び駅位置決定がなされることを見据え、市内停車駅の設置効果を最大限生かすことができるよう、停車駅を核としたまちづくりに向けた更なる研究を行う必要がある。</p> <p>広域道路網に関する取り組みについては、鈴鹿亀山道路や関バイパスの早期実現に向け、関係自治体や関係機関との連携を一層強化しながら、継続した要望活動や機運醸成への取り組みを行っていく必要がある。</p>	

## 今後の展開方針

リニア中央新幹線については、県との連携強化や市民会議のより一層の充実を図るとともに、間近に迫りつつあるルート・駅位置決定を見据え、駅設置後の周辺整備に備える基金積立額の見直しや、まちづくりに向けた更なる研究を行っていく。鈴鹿亀山道路及び関バイパスについては、関係自治体や関係機関と連携した要望活動や機運醸成に向けた取り組みを行っていく。

(施策の方向に関する評価)

施策の方向① リニア中央新幹線市内停車駅の誘致の推進							
(個別判定)	【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】			【左記の活動により、施策は推進できているか】			
A 順調に進んでいる	活動	<p>市民会議への補助金交付により、リニア親子学習会の開催や会報誌の全戸配布を行うとともに、公用車用マグネットシートを全公用車に貼り付け、広くPRに努めた。 また、先進自治体への視察研究やリニア中間駅設置開業による影響把握調査を実施した。 一方、リニア中央新幹線亀山駅整備基金は着実に積み立て、基金残高は16億5千万円となった。</p>			評価	<p>市民会議を中心とした活動や県等関係機関と連携した取り組みにより、市民の機運醸成と誘致活動の一層の推進を図ることができている。 また、視察研究や影響把握調査を実施するとともに、整備基金を目標額である20億円の約83%まで積み立てることができ、市内停車駅の誘致とその後の整備に向け、順調に進めることができている。</p>	
		関連事業	番号	事務事業の名称		区分	予算額/決算額 [千円]
		17066	高速交通促進事業	主	3,733 / 3,225	A	A
		17067	リニア中央新幹線亀山駅整備基金積立事業	主	50,030 / 50,030	A	A
事業以外の取組	内容					活動	成果

施策の方向② 広域道路網の強化							
(個別判定)	【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】			【左記の活動により、施策は推進できているか】			
B まずまず進んでいる	活動	<p>新名神建設促進期成同盟会、一般国道1号関バイパス建設促進期成同盟会、鈴鹿亀山道路建設促進期成同盟会を通じ、関係市町及び関係者とともに、関係機関である国及び県に対して、要望活動を行った。 また、市民団体(新名神と鈴鹿亀山地域の幹線道路整備を進める会)と協働しシンポジウムを開催した。</p>			評価	<p>広域道路網の強化のため、鈴鹿亀山道路及び関バイパスについて、国・県と整備に向け連携した取り組みを促進しており、また、新名神高速道路県内区間については、平成30年度開通に向け工事が進められ、概ね順調である。</p>	
		関連事業	番号	事務事業の名称		区分	予算額/決算額 [千円]
					/		
					/		
事業以外の取組	内容					活動	成果
	新名神建設促進同盟会、国道1号関バイパス建設促進同盟会、鈴鹿亀山道路建設促進同盟会要望活動等					A	B